**第42回「とやま賞」候補者推薦書**

|  |  |
| --- | --- |
| 業　績 | ・学術研究部門 医薬・生命科学分野　・学術研究部門 理工分野　・学術研究部門 人文社会分野・科学技術部門　　　　・文化・芸術部門　　 ・スポーツ部門　　　（いずれか選択し、残りを消去）業績の題目　　　　　　　　　　　　業績の専門領域（　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ふりがな |  |
| 候補者氏名 |  |
|  |  | 職　名 |  |
|  | 西暦　　　　年 　　月 　　日 生まれ（ 　　　歳　2025年4月1日現在） |
| 出身地 | 　　　　　　都 道 府 県　　 　　市 区 町 村 |
| 現住所 | （〒　　　　　　　）  |
| 電話：  |
| 連絡先 | 名称 |  |
| 所在地 | （〒　　　　　　　） |
| 電話： |
| E-mail： |
| 候補者の経歴 | 出身小学校 | 　　　　　　　　　　小学校　　　　　　　　　　　 年　　月 卒業 |
| 出身中学校 |  　中学校 　　 年　　月 卒業 |
| 出身高校 |  　高等学校 年 月 卒業 |
|  |  大学 　　　　 　 　学部 年 月 卒業 |
| 学　 位 | 年・修士（　　学） 大学、 年・博士（　　学） 大学 |
| 履歴・職歴　(大学等卒業後、現在までの在学・在任期間を明示してください) |
| 例)　〇〇大学大学院△△研究科　2014.3-2015.3　　日本学術振興会特別研究員DC1　2013.4-2015.3(〇△大学)　　〇△大学□□院　助教2015.4-(現職)　　　　　(上記の例は消去の上、ご記入ください) |
| 参考書類 |  |
|  |
|  |

１）団体の場合も個人に準じて記入する。

２）「業績」欄の部門(分野)は6つから1つを選択。業績の題目、専門領域は具体的に記入する。

※記入上の留意点

３）「参考書類」欄には、**指定した資料以外に**添付した資料等の名称等を記入する。

４）「推薦理由」欄には、受賞にふさわしい事実を簡潔に記入する。

５）推薦者は候補者自身でもよい。

|  |  |
| --- | --- |
| 推　　　　　　薦　　　　　　理　　　　　　由 | （１）業績内容について |
| （２）業績に対する斯界の評価について |
| （３）将来性について |
| ふ り が な |  | 職　名 |  |
| 推薦者氏名 |  |
| 推薦者所属 |  |
| 連絡先自　宅勤務先(いずれか選択) | 住　所 | （〒　　　　　　　　） |
| 電　話 |  |
| E-mail:(推薦書類等の到着の連絡及び候補者に了知がない場合に使用するため、必ずご記入ください。) |
| 推薦されたことについて候補者本人の了知の有無(いずれか選択) | 有　・　無 |

「応募業績の要旨」

**様式1** (全部門共通)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 応募部門 | 　部門（　　　　　分野） | 候補者氏名 |  |

※分野は学術研究部門のみ記入

**＜題　目＞**

|  |
| --- |
|  |

記入にあたって ・業績の特長を2ページ以内でわかりやすく記述すること。

　　　　　　　 ・グループでの業績については、グループリーダーと、業績における本人の役割を明示すること。

　　　　　　　 ・開発技術が国内外で取り入れられた実例や取り入れられる予定があれば記入すること。

**＜要　旨＞**

2019年以降の研究論文等のリスト

**様式2** (学術研究部門)

・論文には番号を付し、論文の著者名は原論文のとおり記入してください。また、候補者名に下線を引いてください。

・学術研究部門の医薬・生命科学分野と理工分野の論文においてはインパクトファクターとField Weighted Citation Impact(FWCI)を、わかるもののみ以下の例のように論文末尾に記してください。

　　　例)インパクトファクターが1.485、FWCIが1.475の場合　　　(IF=1.485,FWCI=1.475)

・責任著者(コレスポンディング・オーサー)の氏名の右上に＊印(アスタリスク)を付してください。

・代表論文等5編の論文番号に○印を記してください。

・特許を記載する際は、名称、登録番号あるいは出願・公開・公告番号、公開(出願)年月日、発明者全員(それぞれの貢献度%を記入)を記してください。

主な講演等および受賞歴

**様式3** (学術研究部門)

全国規模の会議及び国際会議における特別講演・基調講演・招待講演など

主な講演のリスト等

・講演は主催団体等からの依頼により行った講演のみとします。学会における研究発表・事例研究に相当する講演は除きます。

・①会議名、②主催者名、③演題、④期日、⑤会場を記入してください。

・学会活動歴として、学会の会長や理事、または全国規模の会議及び国際会議等の実行委員長や代表幹事で多大な貢献のあった場合は、その旨記入してください。

受賞歴

・新しいものから順に書いてください。

・①受賞年、②賞の名称、③授与団体、④受賞題目を記入してください。

研究・技術論文・公表文献等のリスト

**様式4** (科学技術部門)

・研究・技術論文は、５年以内（２０１９年以降）に発表したものに限ります。番号を付し、代表論文５編の論文番号に〇印を記してください。論文の著者名は原論文のとおり記入し、候補者名に下線を引き、責任著者名の右上に※印（アスタリスク）を付してください。インパクトファクターとfield Weighted Citation Impact(FWCI)がわかるものは、以下の例のように論文末尾に記してください。

　例)インパクトファクターが1.485、FWCIが1.475の場合　　　(IF=1.485,FWCI=1.475)

・公表文献等は、応募業績に係るもので、公表年次は問いません。文献等に番号を付し、共同研究の場合は候補者名に下線を引き、分担内容を記入してください。

特許・実用新案、実用化（事業化）の状況、受賞歴

**様式5** (科学技術部門)

特許・実用新案、実用化（事業化）の状況等

・実用化（事業化）の状況については、共同研究プロジェクトの名称、構成、候補者の責任分野、これまでの経緯や進捗状況、業績や社会に与えた（与える）インパクト等を記入し、図面、写真、業界紙等を参考添付してください。

・全国規模の会議及び国際会議等における研究発表、特別講演、基調講演等は、①会議名、②主催者名、③演題、④期日、⑤会場を記入してください。

・特許がある場合は、名称、登録番号あるいは出願・公開・公告番号、公開（出願）年月日、発明者全員の氏名（それぞれの貢献度％を記入）を記してください。

・実用新案権がある場合は、①登録番号、②考案の名称、③登録（出願）日、④実用新案技術評価書の有無を記してください。

受賞歴

・新しいものから順に書いてください。

・①受賞年、②賞の名称、③授与団体、④受賞題目を記入してください。

活動歴等および受賞歴

**様式6** (文化・芸術部門、スポーツ部門共通)

活動歴及び今後の活動予定**（文化・芸術部門）**

活動内容・業績、記録等のリスト**(スポーツ部門)**

・新しいものから順に書いてください。

・今後の活動予定は公演・大会等わかっているものがあれば書いてください。

受賞歴**（文化・芸術部門、スポーツ部門）**

・新しいものから順に書いてください。

・①受賞年、②賞の名称、③授与団体、④受賞題目を記入してください。

科学研究費助成及び公的財団・民間等による助成のリスト

**様式7** (学術研究部門、科学技術部門、文化・芸術部門共通)

・科学研究費助成と、公的財団・民間等の助成は分けてください。

・科学研究費助成は研究種目ごとに開始年の新しいものから書いてください。

・枠は必要に応じ、適宜追加してください。

**科学研究費助成**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究種目 | 研究課題 | 研究期間 | 代表者氏名 | 配分額（期間総額） |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

**公的財団・民間等による助成**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 授 与 者（財団等） | 助 成 の 名 称 | 研究期間 | 代表者氏名 | 助成金額（期間総額） |
| 研　究　課　題 |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |